

2022年6月29日
株式会社ボーネルンド

使用済み漁具をリサイクルした再生プラスチックを原料に使用
ブルー マリン
ダントーイ社「Blue Marine」シリーズの遊具3種を発売
地球環境の保全を推進、8月上旬より販売開始

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西弘子）は、海洋ごみをリサイクルした再生プラスチックを原料に使用した、デンマーク ダントーイ社の「Blue Marine」シリーズの遊具3種を2022年8月上旬より発売します。



ブルー マリン
「Blue Marine」シリーズ … 地球環境に配慮、漁網やロープ、うきなどの海洋ゴミを再利用

地球環境に配慮した取り組みが世界中で進んでいます。ボーネルンドは、「地球は子どものあそび場だ」という考えのもと、子どもたちの未来のために環境への配慮をさらに推進すべく、サステナブルなあそび道具の取り扱いを拡充しています。

ダントーイ社は、デンマークで50年以上にわたり高品質なプラスチック遊具を生み出している遊具メーカーです。バイオプラスチックやリサイクルプラスチックを使った、自然に配慮したあそび道具の開発に積極的に取り組み、北欧5ヵ国で展開するエコラベル「スワンマーク」をプラスチック玩具メーカーで唯一取得しています。2018年には、サトウキビから作られるバイオプラスチックを原料にした、製造工程から環境に配慮した遊具「I'm green」シリーズを開発。当社も2019年から日本での販売を開始し、ラインナップを拡充しています。

そしてこの度、新たに「Blue Marine」シリーズを発売。砂場やビーチで大活躍する3種の遊具が登場します。「Blue Marine」シリーズは、漁網や、底引き網の一種であるトロール網、ロープ、うきなどの海洋ごみをリサイクルした再生プラスチックを原料に用いた遊具です。深刻化する海洋ごみの問題の解決に向けてダントーイ社が、再生プラスチック原料を使い、遊具を開発しました。当社は今後も、遊具の輸入・販売や事業活動を通じて、地球環境の保全に向けた取り組みを推進してまいります。

ブルー マリン
【 「Blue Marine」シリーズ 商品概要 】



ブルー マリン
Blue Marine ダンプトラック

価格：2,640 円（税込）／対象年齢：2 歳頃～

軽くて丈夫なつくりで、室内でも砂場でも大活躍。本物のダンプトラックのように、荷台を持ち上げたり、砂を入れて運んだり、想像力豊かに遊べます。



ブルー マリン
Blue Marine ビーチあそびセット

価格：4,180 円（税込）／対象年齢：2 歳頃～

バケツ、熊手、スコップ、砂ふるい、砂型、船の6点セット。手で砂や水の感触を感じながら、想像力を働かせて楽しむ砂遊び。きれいな形が簡単に作れる砂型や、砂を細かく分けられるふるいなどの道具で、あそびの幅はさらに広がります。持ち運びやすいネットのバッグ入り。



ブルー マリン
Blue Marine ウォーターミルセット

価格：3,520 円（税込）／対象年齢：2 歳頃～

砂場やビーチ、お風呂で、砂や水を使って遊ぶセット。ミルの穴の大きさを変えられるので、砂や水が落ちてくる量を調節できます。水をすくって上から流すと、回転する歯車やシーソーのしかけを通して落ちていきます。目と手の協応動作を促し、何度もくり返し遊びが楽しめます。

【デンマーク・ダントーイ社】

デンマークで50年以上に渡り、高品質なプラスチック遊具を生み出すダントーイ社。砂遊び用のシャベルやバケツは40年以上、代表商品の「キッチンセンター」は25年以上デザインが変わらないなど、時代を越えて愛されるあそび道具をつくり続けています。



プラスチック玩具メーカーとして唯一、北欧5ヵ国が共通で使用するエコラベル「スワンマーク」を取得し、地球環境に配慮したあそび道具の開発に取り組んでいます。

● 「Blue Marine」シリーズ 開発の背景

近年、海洋ごみの問題が深刻化しており、毎年800万トン以上のプラスチックがゴミとして海に流れ込んでいると試算されています。2016年に開催された世界経済フォーラムでは、対策を講じなかった場合、2050年までに海洋中に存在するプラスチックの重量が魚の重量を超過すると報告されるなど、海の生態系にも大きな影響を与える問題として危惧されています。

海洋ごみにおいて、一般的にレジ袋やペットボトルが注目されていますが、実は、重量や容積で見ると高い割合を占めているのが、漁網やロープなどの漁具です。漁具は自然分解されにくく、長年海の中を漂い続けると言われているため対策が必要です。

ダントーイ社はプラスチック玩具メーカーとして、深刻化する海洋ごみの問題の解決に貢献すべく、再生プラスチックを原料に用いた遊具「Blue Marine」シリーズを開発しました。

参考：

WWF ジャパン WEB サイト：海洋プラスチック問題について
<https://www.wwf.or.jp/activities/basicinfo/3776.html>

環境省：海洋プラスチックごみ問題
<https://www.env.go.jp/policy/hakusyo/r01/html/hj19010301.html>

日本財団ジャーナル：2050年の海は、魚よりもごみが多くなってホント？
<https://www.nippon-foundation.or.jp/journal/2019/20107>

【ボーンネルドについて】

ボーンネルドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため1981年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国64ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万5千ヶ所まで拡大しています。また、2004年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタートし、現在では「プレイヴィル」「トット・ガーデン」を含む直営のあそび場全国25ヶ所、さらに「キドキド」のノウハウを取り入れた行政のあそび場を全国約60ヶ所プロデュース、年間350万人以上の親子が訪れています。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーンネルド 広報部
担当：西山、村上
TEL：03-5785-0860、080-5901-3591
e-mail public-relations@bornelund.co.jp

【一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）】

株式会社ボーンネルド
TEL:03-5785-0860（月～金 10:00～17:00）